

# かんたん! バドミントン ガイド



公益財団法人  
日本パラスポーツ協会

〒103-0014  
東京都中央区日本橋蛸殻町2-13-6

[TEL] 03-5939-7021

[FAX] 03-5641-1213

[HP] <https://www.parasports.or.jp/>

[FB] <https://www.facebook.com/jpsasports>

[TW] [https://twitter.com/jpsa\\_sports](https://twitter.com/jpsa_sports)

2023年3月 発行

● パラスポーツの情報や動画は  
日本パラスポーツ協会HPへ



● 最新情報を随時更新中!  
日本パラスポーツ協会FB、TWへ

Facebook

Twitter



# バドミントンとは?

ネットを挟み、激しくスピーディーな打ち合いが展開されるバドミントン。車いすや義足など障がいに応じたスタイルでプレーし、熱い戦いを繰り広げます



バドミントンは東京2020パラリンピック競技大会からパラリンピックの正式競技に採用されました。

アジアを中心に競技人口が多く、パラリンピックの正式競技になる前からアジアパラ競技大会などの国際大会で実施されてきました。

障がいに合わせてクラスごとにプレーエリアを設定することで、バドミントンならではの激しいラリーや駆け引きを実現しています。

## CONTENTS

競技の概要

3

使用するコート

5

クラス分けについて

7

競技専用の車いす

11

COLUMN

● バドミントンのココに注目! \_\_\_\_\_ 13

● もっとバドミントンを知りたい! \_\_\_\_\_ 14

日本パラスポーツ協会公式YouTube

ジャパンパラをはじめパラスポーツ動画が充実!



<https://www.youtube.com/user/jsadchannel>

一般社団法人日本パラバドミントン連盟

バドミントンの最新情報はコチラ



<https://jpbpf.jp/>

# 競技の概要

バドミントンは、世界バドミントン連盟の定める競技規則に則って行われます。ただし、障がいを考慮して、一部ルールが変更されています。使用するラケットやシャトルは通常と同じものです。



片上肢に障がいのあるクラスなど比較的障がいの軽いクラスでは激しい打ち合いが見られます

また競技は障がいの種類や程度によって分けられたクラスごとに行われます。クラスによっては、ラケットを保持しながら車いすを操る選手のクラスや、片上肢の障がいの比較的障がいの軽い選手のクラスでは特に激しくスピーディーなラリーを見ることができます（詳しくはP7参照）。



障がいによっては義足でプレーする選手もいます

大会では、シングルスとダブルスが行われます。シングルスはクラス別、男女別で行われ、ダブルスには男子、女子、ミックスのそれぞれがあります。2選手の組合せは、クラスによって決まっています。各クラスの数字を足した合計に上限が定められています。

## シングルス



## ダブルス

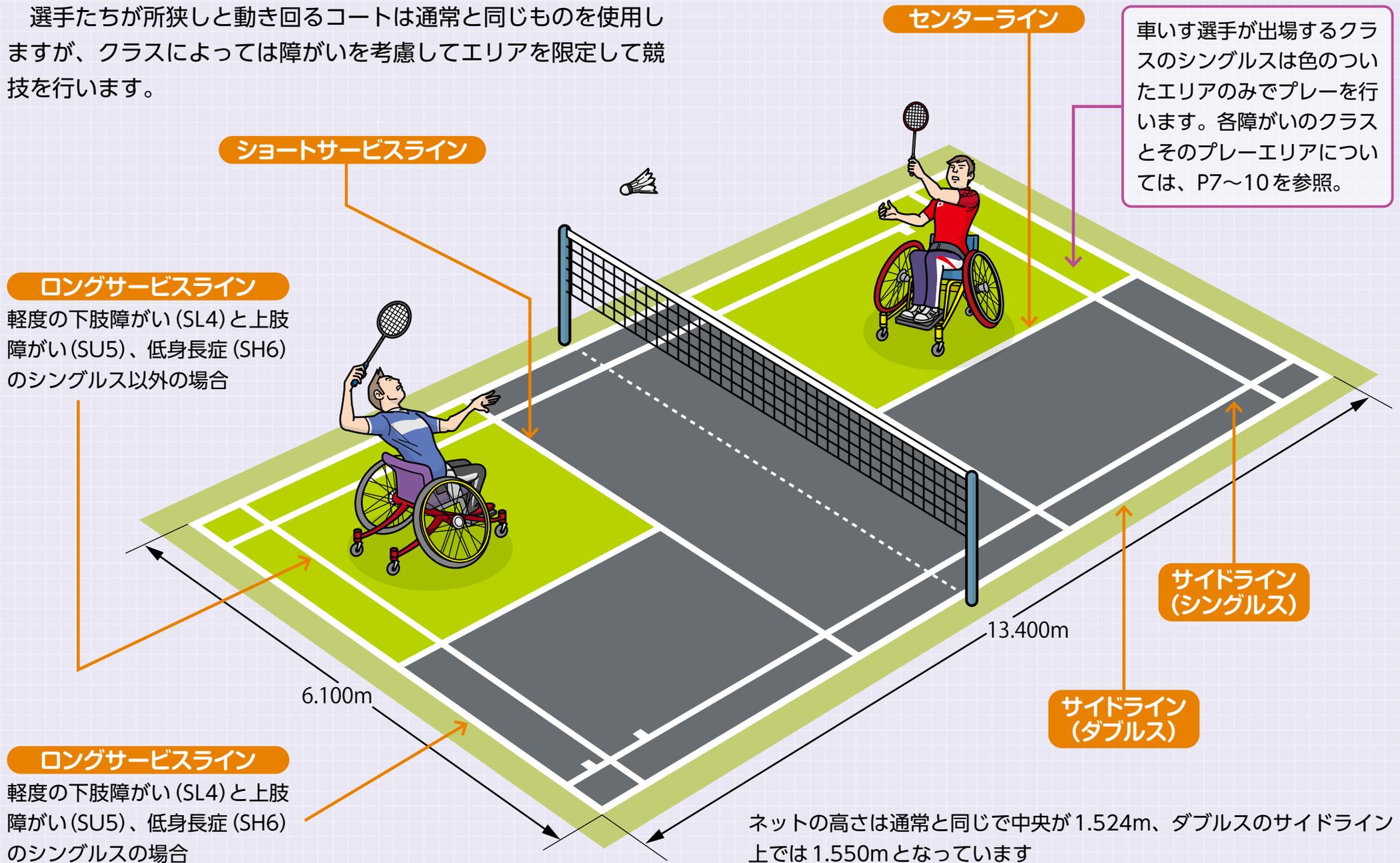


### ◎ダブルスの組合せ

クラス	種目	上限ポイント	例	
WH1 WH2 (男女)	男子ダブルス 女子ダブルス ミックスダブルス	3	○	WH1+WH2(=3) WH1+WH1(=2)
			×	WH2+WH2(=4)
SL3 SL4 (男子)	男子ダブルス	7	○	SL3+SL4(=7) SL3+SL3(=6)
			×	SL4+SU5(=9) SL4+SL4(=8)
SU5 (男子)	男子ダブルス	制限なし		
SL3 SL4 SU5 (女子)	女子ダブルス ミックスダブルス	8	○	SL3+SU5(=8) SL4+SL4(=8) SL3+SL4(=7)
			×	SU5+SU5(=10) SL4+SU5(=9)

# 使用するコート

選手たちが所狭しと動き回るコートは通常と同じものを使用しますが、クラスによっては障がい considering エリアを限定して競技を行います。



# クラス分けについて

バドミントンでは、障がいの種類や程度で分けられたクラスごとに競技が行われます。例えば、車いすで動く選手と自分の脚で動く選手とでは条件が異なり、公平な勝負ができません。そこで、同程度の障がいの選手ごとにクラスを分けてその中で試合を行います。

バドミントンのカテゴリーには大きく分けて「車いす」と「立位」があります。クラスはアルファベットと数字で表記されますが、アルファベットは障がいの種類、数字は障がいの程度（小さいほど程度が重い）を表しています。

またクラスごとで大きく変わるのがコートの広さです。バドミントンでは激しいラリーの応酬が醍醐味の一つですが、下肢の障がいで素早く動くことが難しいクラスの選手の試合では、コートを狭くすることでスピーディーな打ち合いを実現しています。

カテゴリー	クラス	詳細	
車いす	WH1	重い 障がいの程度 軽い	下肢に障がいがあり、 立ってプレーすることができず 車いすを使用する障がい
	WH2		
立位	SL3	重い 障がいの程度 軽い	下肢に障がいがあるが、 立ってプレーすることができる障がい
	SL4		
	SU5		切断やまひなどの上肢障がい
	SH6		低身長症

## 車いすカテゴリー

車いすカテゴリーには、下肢に障がいがあるため立ってプレーすることができない選手が出場します。障がいの重い「WH1」と軽い「WH2」の2つのクラスがあります。

### ◎ WH1とWH2の違いとは？

WH1



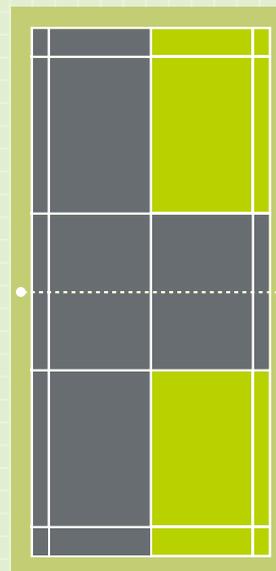
WH2



見た目にはわかりづらいかもしれませんが、腹筋がきくかどうか大きな違いになります。腹筋のきくWH2は前後に身体を動かし、広い範囲でラケットを動かすことができます。なお、車いすはシャトルを打つ瞬間に胴体の一部が車いすと接していないといけません。

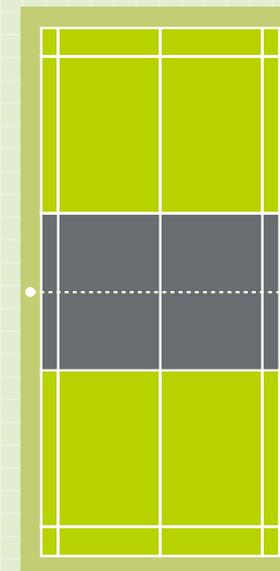
### ◎ 使用するコートの広さ

シングルス



通常の半分程度の広さで行われ、ネットとショートサービスラインの間にシャトルが落ちた場合はアウトになります。

ダブルス



シングルの倍の広さですが、シングルスと同様、ネットに近いエリアにシャトルが落ちた場合はアウトになります。

## 立位カテゴリー

立位カテゴリーには、障がいの種類や程度によって4つのクラスがあります。

### ◎ 下肢障がいのSL3とSL4

SL3



SL4



立位選手の中でも下肢に障がいがあるのがこの2クラス。膝上の子肢切断やまひで体幹のバランスが悪いなど、比較的程度の重いクラスがSL3です。SL4はSL3よりも軽度の子肢障がい。ただし、SL3とSL4ではコート<u>のプレーエリアが異なります。</u>

### ◎ 上肢障がいのSU5と低身長症のSH6

SU5



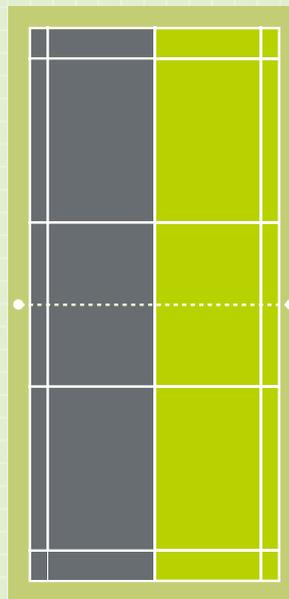
SH6



最も障がいが軽く、激しい打ち合いが繰り広げられるのがこのクラス。SU5の選手は腕に障がいがあります。片上肢切断などの障がいでは、スマッシュを打つ際にラケットを持たない腕の反動を使うことはできません。しかし、軽快なステップワークを駆使したプレーがコート狭しと行われます。低身長症の選手が出場するのがSH6。両クラスとも通常と同じコートの広さでプレーします。

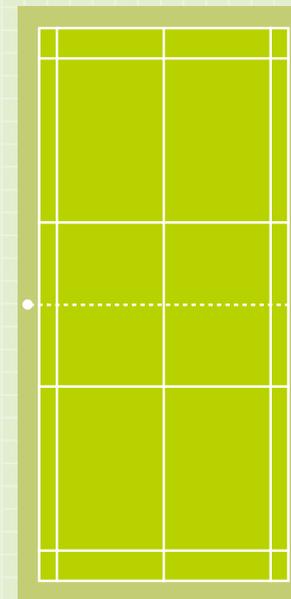
## ◎ 使用するコートの広さ

シングルス



通常の半分<u>の広さで行われます。</u>

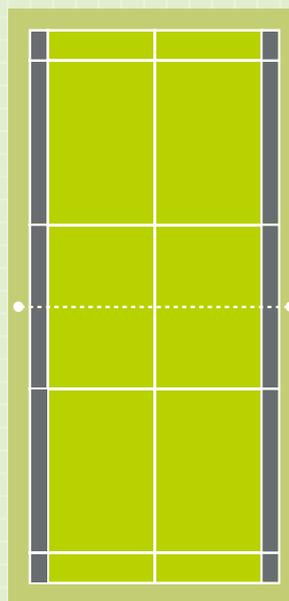
ダブルス



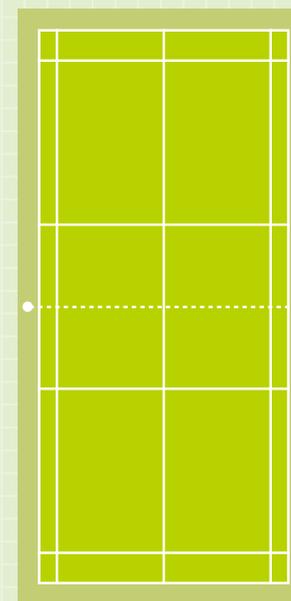
通常の広さで行われます。

SL3の場合

シングルス



ダブルス



シングルス、ダブルスともに通常の広さで行われます。

SL4、SU5、SH6の場合

# 競技専用の車いす

使用する車いすは、バドミントンをプレーするために進化した競技専用車です。車いすのいたるところに競技に特化した工夫が見られ、車いすを操作しながらのラリーを実現します。



## ハンドリム

この部分を回して車いすを走らせます。ラケットを持ちながらでもこぐことができる高い操作性を誇ります。



## 背もたれ

身体を後ろにそらして打ち返すことを想定し、競技の邪魔にならない高さに設定されています。

## タイヤの角度

前後へ急発進しやすいよう、「ハの字」型に取り付けられています。



## 転倒防止キャスター

背面に身体をそらして打つ際、後ろに転倒してしまわないように2つのキャスターを取り付けて体勢を安定させます。

## バンパーはなし

車いすバスケットボールなどとは異なり、バドミントンでは選手同士との接触はありません。そのためバンパーは不要となり、なくすことで車いすの軽量化、そして素早い反応を実現することができます。

## バドミントンのココに注目!

### ◎パラリンピックにおけるバドミントンの歴史が日本から始まった!



2006年のフェスピック大会



2010年から始まったアジアパラ競技大会

4年に一度開催される夏季パラリンピック大会。2020年の東京大会からバドミントンが正式競技として実施されました。バドミントンでは以前から国際大会が行われていて、隔年で開催される「パラバドミントン世界選手権」が最高峰の大会でした。総合国際大会においては現在のアジアパラ競技大会の前身である、フェスピック競技大会(1989年神戸大会から正式競技)から競技種目として採用されるなど、アジア圏でも人気の高い競技です。

パラリンピック競技としてバドミントンは注目を集める競技の一つとなっています。

### ◎障がいによるプレースタイルの違い

障がいの種類や程度ごとにクラスを分けて戦い、またそれぞれに応じたコートの広さで試合が行われるのがバドミントンの特徴の一つです。コートの広さが変われば戦い方も変わります。例えば、シングルスでコート半分の広さで試合が行われるクラスは、コースを狙ったテクニカルなショットの応酬が繰り返されます。通常と同じコート全体で戦うクラスでは、コースを狙いつつも緩急を使い分けた躍動感あるプレーが展開されます。

障がいに応じて洗練されたプレースタイルは、それぞれにバドミントンの面白さを感じさせてくれます。ぜひすべてのクラスに注目してみてください。



左右よりも前後に動いて球を拾うことが多い車いすクラス。強烈なスマッシュを決めるといよりも、素早い車いすさばきと、相手の嫌なコースに打ちつけられる正確さとテクニックが勝敗を分けます。

## もっとバドミントンを知りたい!

### 日本障がい者バドミントン選手権大会

日本のトップ選手が参加する日本選手権大会が毎年開催されています。

各クラスを代表する選手が出場し、日本一をめぐる戦いが繰り広げられます。この大会で活躍することで、強化指定選手の選考、そして国際大会出場へつながっていきます。



### 国際大会

過去にはJAPAN OPEN、2022年には世界選手権が日本で開催されました。国際大会には世界の強豪選手が集結し、日本選手を含めて熱い戦いが繰り広げられます。



### その他大会

日本各地で、日本パラバドミントン連盟の主催大会以外にも行われています。もしお近くで大会が開催される際は、ぜひ会場へお越しください。